

旅の自分探し 聖地★巡礼



「神々の国」の「聖地」から世界の巡礼を観る 特別展

■関連イベント

◎特別講座

【第1回講座】

「サンチャゴ・デ・コンポステラへの巡礼」

日時／平成20年7月26日(土)13:00～15:00

彫刻家 池田宗弘・立命館大学教授 大森康宏

【第2回講座】

「絵解き－熊野参詣曼荼羅－」

日時／平成20年8月2日(土)13:00～15:00

新宮市教育委員会 山本殖生

【第3回講座】

「学芸員珍道中 聖母出現地をめぐる」

日時／平成20年8月23日(土)13:00～15:00

古代出雲歴史博物館 専門学芸員 品川知彦

【場 所】古代出雲歴史博物館講義室

【定 員】各回先着 100 名

【申 込】電話・FAX・ホームページのイベント参加フォームにて受付。定員になり次第締切とさせていただきます。

■関連企画

◎ナイトシアター

「サン・ジャックへの道」

フランスからスペインへ 1500 キロ。世界遺産サンチャゴ・デ・コンポステラへ向かう心の旅 (フランス映画／監督・脚本 コリヌス・セロー)

日時／平成20年8月2日(土)・8月3日(日)

19:30～21:30

場 所／島根県立古代出雲歴史博物館神話シアター

【定 員】各回先着 50 名・無料

【申 込】電話・FAX・ホームページのイベント参加フォームにて受付。定員になり次第締切とさせていただきます。

■観覧料

		当日券	団体券	前売り券
一 般	特別展	1,000円	800円	—
	常設展	600円	480円	—
	セット券	1,300円	1,040円	1,000円
大学生	特別展	500円	400円	—
	常設展	400円	320円	—
	セット券	700円	560円	550円
小・中・高校生	特別展	300円	240円	—
	常設展	200円	160円	—
		セット券	400円	300円

※団体料金は 20 名以上です。

※障害者手帳保持者および介護者は入場無料です。

※前売券は、6 月 29 日(日)より右記の各プレイガイドにてお求めになれます。

(詳しくは、ホームページをご覧ください。)

<http://www.izm.ed.jp/>

◎「聖地★巡礼」前売り券発売所

古代出雲歴史博物館、島根県民会館文化情報コーナー、島根県物産観光館、サンラボ・むらこも、ホテル穴道湖、ホテルサンヌーベ、島根県芸術文化センター「グラントワ」、ショッピングタウングリーンモール(江津)、ファミリーマート各店(出雲)、今井書店【グループセンター店、殿町店、シャミネ店、西津田店、学園通り店、出雲店、本の学校今井ブックセンター、湖山店、吉成店、倉吉店】、JAいすも旅行センター、安来旅行、サンワールドツアー、近畿日本ツーリスト【山陰支店、鳥取営業所、米子営業所、岡山支店、広島イベルサ・コンベンション支店、梅田営業所】、一畑百貨店【松江店、出雲店、大田店、浜田店、出雲空港売店】、一畑トラベルサービス【松江しんじ湖温泉駅前営業所、学園営業所、松江駅前営業所、出雲営業所、出雲東営業所、大田営業所、雲南営業所、隠岐営業所、境港営業所、東京営業所(にほんばし島根館)】、ホテル一畑、ツインリブスホテル出雲、観光センターいすも、松江・堀川地ビール館

世界各地に、信仰者にとって特別な意味がある場所＝聖地が存在します。そしてそこへ参拝・巡礼することは、その人にとって特別な体験となります。

一体、聖地とは、そして巡礼とはどのような意味があるのでしょうか。キリスト教(カトリック)三大聖地の一つサンチャゴ・デ・コンポステラ(スペイン)、聖母巡礼教会の一つルルド(フランス)、熊野、伊勢、西国巡礼、お遍路など海外を含めた多くの聖地と巡礼を紹介しながら、その意味に迫ります。

(この特別展は映像を中心とした展示です。時間にゆとりをもってお越しください。)

I サンチャゴ・デ・コンポステラ★巡礼

スペインのコンポステラ大聖堂に向かう巡礼で、コンポステラの旧市街とそこへの巡礼路は世界遺産に登録され、同じ世界遺産の熊野古道とは姉妹友好路となっています。フランスのル・ビュイからの距離はおおよそ1400キロ。この路を50日かけて歩んだ一人のフランス人ミッシェル・ラヴェドリンの姿を追ったドキュメンタリー映像を通して、巡礼の意味を探ります。コンク、ブルゴス、レオンなど巡礼路上の場所ごとに展示される20数編の短編映像を見ながら展示室を巡ることによって、まるで実際に巡礼路を歩んだような気持ちとなることでしょう。



巡礼者聖ヤコブ(長崎県美術館蔵)



聖ヤコブへのエル・ピラールの聖母の出現(長崎県美術館蔵)

II 聖地ルルドー聖母マリアの奇跡ー

1858 年、フランスの小さな町ルルドで、14 才の少女ベルナデッタの前に聖母が出現し、洞窟内に泉が出現することや、自分のことを「無原罪の宿り」であることを告げたとされています。泉などを通して病氣治癒などの奇跡が起こり、今では年間 500 万人の巡礼者・観光客を迎える聖地に発展しています。その様子を映像を中心に紹介します。



悲しみの聖母(長崎県美術館蔵)

III 祈りー日本の聖地・巡礼ー

日本では、熊野参詣、伊勢参宮、西国巡礼など様々な巡礼が行われています。これらの巡礼は、どのような心情から、またどのような契機から行われたのでしょうか。巡礼者と聖地とを結びつけた宗教的職能者の活動を中心に紹介します。



熊野観心十界図(正覚寺蔵) 写真提供：和歌山県立博物館



那智参詣曼荼羅(正覚寺蔵) 写真提供：和歌山県立博物館

IV 四国巡礼ーお遍路さんの白装束ー

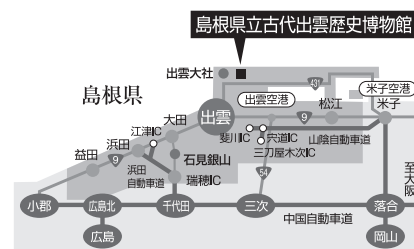
四国では、今でも礼所を弘法大師が巡っているとされ、お遍路を行うことで、弘法大師の功德を得られると信じられています。人々はなぜ、お遍路を行うのでしょうか。

V 霊山 恐山

東北地方では「死ねば恐山」に行くといひます。その恐山では夏・秋の大祭時に多くの参詣者を迎えます。また、イタコが死者の霊を降ろす「口寄せ」が行われ、死者の声を聞きます。恐山はいわば生きながらにして死後の世界が体験できる聖地なのです。

ACCESS

空路	●東京(羽田)	80分	出雲空港	35分(車)	歴史博物館	古代出雲		
	●大阪(伊丹)	55分		25分			出雲市駅	22分(バス)
	●福岡	70分		(空港連絡バス)				
JR	●東京	6時間45分(岡山経由)	出雲市駅	20分	歴史博物館	古代出雲		
	●大阪	4時間10分(岡山経由)		(車)				
	●福岡	4時間16分(新山口経由)		22分				
				(バス)				
高速バス	●東京(渋谷)	11時間25分	出雲市駅	20分	歴史博物館	古代出雲		
	●大阪(梅田)	5時間30分		(車)				
	●広島	3時間10分		22分				
	●福岡	8時間10分		(バス)				



※松江から電車・車で60分～70分 ※玉造温泉から車で50分
※石見銀山から車で60分 ※出雲市から車で20分～40分



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東99-4
TEL.0853-53-8600 (代) FAX.0853-53-5350

出雲大社東隣